VesselView 4 & 7 アップグレード - V3.0

VesselView を無償でアップグレードすることにより、新機能と拡張機能を使用できるようになります。

新機能

- セットアップ ウィザードを一新 – エンジン用のセットアップを追加
- 設定メニューが再編成され、操作性が向上
- システム スキャン画面でエンジン時間を表示 (5 桁まで)
- 圧力と温度をデジタル値で表示
- トリムおよびトレーラー位置表示を追加 (0-10-25)
- データ ボックスが 3 つまたは 4 つのエンジンをサポート
- ディーゼル エンジン用のデータ ボックス オプションにエンジン負荷を追加
- NMEA2K 燃料レベル センサー – センサーから総燃料容量を取得

拡張機能

- Joystick Piloting for VV4 Outboards (JPO) にスカイフック応答レベルを追加
- VV4 の過去の許容最高値に達すると、デフォルトのタンク容量を 0 に設定
- 油タンクに総タンク容量を追加
- バッテリー電圧画面の「V」を削除
- フィンランド語の翻訳を改訂
- スクロール バー アイテムが再編成され、操作性が向上
- フォールト フラグでのみグラフの警告が発動 – 設定値 (エンジン用でユーザー設定が可能) の限度を超えた場合に発動する仕様を変更
- 棒グラフの動作範囲グラフィックス表示が向上
- 棒グラフは限度内の最低値から開始 (以前は 0 から開始)
- N2K バスでの 7 機能による警告 – 燃料 内の水 (WIF) の修正など
- トロール – 「ON (オン)」を「ENABLE (有効)」に変更
- マニュアルを更新 – クイック スタート ガイドと取扱説明書を www.mercurymarine.com/vesselview から入手可能
- エンドユーザー向けのソフトウェア ダウンロード – エンド ユーザーがインストールできる VesselView ソフトウェア アップグレード (年に約 2 回) を提供

ソフトウェアのアップグレードは、VesselView 4 および VesselView 7 ディスプレイにのみ適用可能です

8M0105083

VesselView 4 & 7 アップグレード - V4.0

VesselView を無償でアップグレードすることにより、新機能と拡張機能を使用できるようになります。

新機能

- 新しいエンジンをサポート (Verado 350 および 400R)
- エンジン選択リストに含まれるモデルの追加
- 現地語のテキストによる新しい障害コードをサポート (16 言語をサポート)
- 新しいタブ モジュールをサポート
- すべての SmartCraft 接続コンポーネントで一元的に調光操作

拡張機能

- 構成を変更する場合、フル セットアップ ウィザードは不要
- 燃料タンク セットアップの改良
- タンク セットアップの入力および終了がメイン セットアップ ウィザードから独立
- 「No Fuel Tanks (燃料タンクなし)」を使用する場合、「Total capacity (総容量)」は不要
- 接続タンクのリアル タイム レベル センサー値の表示
- ピトー速度センサーのデフォルト値を 100 psi に設定 (200 psi は高速バージョン)
- 詳細速度センサー セットアップが設定に移動 (初期セットアップ プロセスを簡素化)
- 「Joystick」を選択した場合、正しい操舵元を自動的に選択
- 一般的なエンジン用語を使用

その他の改善点

- EZ リンク セットアップを削除 – 使用されているかどうかにかかわらず、すべてのリンク ゲージ チャンネルが有効
- 設定のデータ ボックス メニュー選択のテキストを、交流電源からバッテリー電圧に変更

ソフトウェアのアップグレードは、VesselView 4 および VesselView 7 ディスプレイにのみ適用可能です

8M0105083